

令和2年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム
(SCRIP) の手引き

募集期間：2020年4月1日（水）～2020年5月8日（金）

開催予定日：2020年8月21日（金）

開催場所：歯科医師会館

目 次

1	定義/参加資格/参加方法	3
2	規則	4
3	ポスタープレゼンテーションガイドライン	5
4	大学代表の選抜方法	6
5	大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務/優勝校の責務	6
6	審査および審査基準	7
7	表彰	7
8	見学者への公開	8
9	審査結果発表並びに懇親会	9
10	スチューデント・クリニシヤンの経費/備品	9
11	服装	10
12	提出書類	10
13	日本大会ご参加に際しての注意事項とお願い	11
14	会場地図	11
15	添付書類一覧	
	[書式1] 参加申込書(大学用)	12
	[書式2] 大学代表通知書	13
	[書式3] 審査用事前抄録送付状	14
	[書式4] SCRP小冊子印刷用発表内容の要旨および本人の顔写真データ送付状	21
	[書式5] 共同研究者:表彰状並びにSCRP小冊子への氏名掲載申請書	23
	[書式6] SCRP小冊子への研究指導関係者氏名掲載申請書	24
	[書式7] 見学申込書	25
	[別紙1] 採点用紙 (見本)	26
	[別紙2] 日本大会ご参加に際しての注意事項	27
	[別紙3] 歯科医師会館・付近地図	28

1 定義/参加資格/参加方法

1.1 定義

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（以下、「SCR P」という）は、歯科医師/歯学研究者の生涯教育に関連し、国際歯科研究学会米国部会（以下、「AADR」という）・歯科医師会等による主催、デンツプライシロナ インク後援（米国本社）で行われている、歯科学生によるグローバルな研究発表大会である。各国における開催を通じ、歯科学生のリサーチマインドの育成/研究意欲の向上と、AADR主催学術大会への参加による歯科学生の国際交流の促進を図ることを目指している。日本においては、日本歯科医師会（以下、「本会」という）主催による日本代表選抜大会（以下、「日本大会」という）において、日本代表1名を選抜する。

1.2 参加資格

- a. スチューデント・クリニシャンは、所属大学における選考会ないし書類選考にて、「各大学の代表学生」として選抜されなければならない。
- b. 過去にスチューデント・クリニシャンを務めた学生は、対象外とする。
- c. スチューデント・クリニシャン並びに共同研究者は、日本大会で発表する時点で“歯学部歯学科学生”でなければならない。
- d. 研究活動は学生2名以上で行ってもよいが、日本大会でプレゼンテーションを行い、且つ本会から資金援助を受けられる学生は、各校1名に限られる。
- e. 共同研究者が4名以上となる場合、小冊子への氏名の掲載は3名までとするが、SCR Pの世界的同窓会（SCADA）への入会を希望する際には、所定の手続きを経ることにより、入会可能である。

1.3 参加方法

- a. 日本大会への参加募集の手引きは、本会より各校の学長/学部長宛に送付される。学長/学部長は、自校に参加の意思がある場合、本会宛に「参加申込書（大学用）」をもって登録を5月8日（金）までに行う。（書式1）その際、ファカルティー・アドバイザー1名（アドバイザーとなる教員）を指名する。参加登録完了以降はファカルティー・アドバイザーが連絡先となるが、スチューデント・クリニシャン決定後は本人に連絡することもある。
- b. 5月の参加登録時に、希望審査区分を臨床系（公衆衛生を含む）もしくは基礎系のいずれかを選択の上申請する。なお、参加登録後の変更希望は認められない。但し、「大学代表通知書」等の提出締切日である7月2日（木）以降、審査員会の判断により審査区分を変更する場合がある。その際には、該当校に通知する。
- c. スチューデント・クリニシャン名、研究テーマ等は7月2日（木）までに登録を行う。（書式2）

2 規則

- a. 7月の大学代表登録の締切後、スチューデント・クリニシヤンの交代は認められない。
- b. **発表内容はオリジナル(本年度日本大会以前に学会・誌上発表、受賞経験等はない)とする。**
また、研究テーマ（和文・英文ともに）は、「大学代表通知書」（書式2）・「審査用事前抄録」（書式3）・「SCR P小冊子印刷用発表内容の要旨等」（書式4）の全てにおいて統一した名称を用いなければならない。
- c. SCR P小冊子に掲載する発表の要旨は、研究テーマを含め、7月締切日提出以後変更できない。
- d. 発表用ポスターには、研究テーマの下方位置に大学名・氏名を記載すること。但し、審査中は非表示とする（下記「p.」参照）。また、審査に支障のないよう本文中には大学を暗示する所在地・地域名等を記載しないこと。
- e. 審査用事前抄録・SCR P小冊子に掲載する発表の要旨本文には、大学名および大学を暗示する所在地・地域名等の記載をしないこと。
- f. 発表用ポスター・審査用事前抄録・SCR P小冊子に掲載する発表の要旨には、何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける。但し、通常の学会発表と同様、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示すること。
- g. SCR P小冊子に掲載する発表の要旨の転載等に関しては、事前に本会にご相談願いたい。
- h. 参考文献は記載しないこと。
- i. スチューデント・クリニシヤンは、大会前日の指定された時間帯にポスターの掲示をひとりで行う。（スチューデント・クリニシヤン以外の参加校関係者は、歯科医師会館受付エリアまでの入場となる。）設営の為の集合日時は、5月8日（金）締切後の大学参加登録状況により、6月下旬以降に本会から各大学のファカルティー・アドバイザー宛に通知する。なお、ポスターの掲示は、本会がやむを得ないとの判断に至る場合を除き、代理は不可とする。
- j. 発表当日の集合時刻・審査開始時刻等については、6月下旬以降に、本会より各大学のファカルティー・アドバイザー宛に通知する。当日遅刻した場合、審査の対象外となる。
- k. 審査中、発表会場への入場は、スチューデント・クリニシヤン、審査員、審査補助員のみに限定する。
- l. 審査中、スチューデント・クリニシヤン本人による発表は英語とする。
- m. 審査中、スチューデント・クリニシヤンは、指定された発表の場所を離れないこと。
- n. 審査中、スチューデント・クリニシヤンのプレゼンテーションは、5～7分を越えないこと。
- o. 審査中と見学者への公開時のプレゼンテーションはポスターのみで行い、それ以外の説明材料・説明資料等を使用してはならない。
- p. 審査中、ポスターにはスチューデント・クリニシヤンの所属大学の名称および学生名を表示してはならない為、前日設営時に隠す工夫をすること。
なお、審査終了後に行われる見学者への公開時には表示すること。

- q. ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ていること、および各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けていることを①大学代表通知(書式2)、②事前抄録送付状(書式3)、③SCR P小冊子(和文要旨)(書式4)、④発表ポスターに明記すること。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ていることを同様に明記すること。
なお、上記に該当しない場合は、①大学代表通知(書式2)、②SCR P小冊子(和文要旨)(書式4)の「無該当」のチェックボックスにチェックを入れること。

* 上記規則のいずれかに違反が認められた場合、その代表学生は自動的にスチューデント・クリニシャンとしての参加資格を失う。

3 ポスタープレゼンテーションガイドライン

3.1 ポスタープレゼンテーションフォーマット

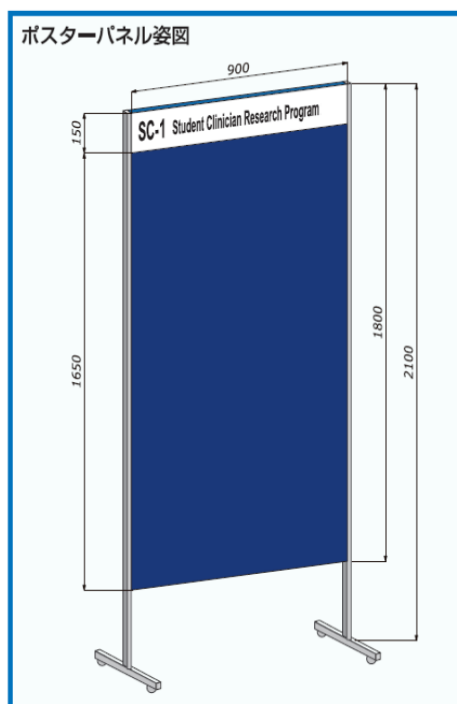
ポスタープレゼンテーションフォーマットは、下記の要素を含めること。

- タイトル (Title)
- 問題点 (Problem)
- 仮説 (Hypothesis)
- 方法 (Methods)
- 結果 (Results)
- 結論 (Conclusion)
- 【追記】 ヒトもしくは動物を対象とする場合、倫理上の学内承認手続き完了の表示
<以下の和文に相当する英文表記>
研究倫理規定等 □ 本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。

3.2 ポスター

ポスター掲示用パネルとスチューデント・クリニシャン番号の表示は、本会より支給される。

- a. ポスターパネルは、掲示可能なスペース：横90cm、縦180cmで、そのうち最上段の縦15cmはスチューデント・クリニシャン番号他用のスペースとし、演題名・本文の示説用スペースは横90cm、縦165cmとする。(上記3.1のフォーマットすべてを含めること。)
- b. 大学名・氏名部分はポスター上部に表記し、審査中はその部分を伏せるよう、前日設営時に各自で工夫すること。
- c. ポスターは1枚物とする。紙を重ねる・貼って剥す等のディスプレイ上の工夫は不適とする。



3.3 ポスターケース

ポスターケースには、大学名・氏名をつけておくこと。但し、審査に支障が出ないように、前日ポスター掲示後にその部分を隠すこと。

4 大学代表の選抜方法

大学代表としてスチューデント・クリニシャンを選抜する方法に関しては特定しないが、学生組織あるいは大学自体が学内選考会を行うよう推奨している。なお、日本大会への参加にあたり、既参加者で構成される *SCADA Associates in Japan* には各大学を支援する用意があるので、必要に応じて連絡を取らねたい。（P. 11、12. 2、②ご参照）

5 大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務/優勝校の責務

5.1 大学の責務

日本大会への参加意思のある大学は参加申込書に記入し、公印済の申込書を募集期間内に本会宛に送付しなければならない。その際、「ファカルティー・アドバイザー」（スチューデント・クリニシャンの所属する歯科大学/歯学部教員に限る）1名を指名することが必要である。（書式1）

なお、5月時点で登録されたファカルティー・アドバイザーを変更することは原則的に認められない。但し、研究指導上の理由により、7月2日（木）締切時点で補充したい旨の希望がある場合には、1名に限りSCR P小冊子：ファカルティー・アドバイザー欄での紹介は可能である。（書式6）

5.2 ファカルティー・アドバイザーの責務

学長/学部長によりファカルティー・アドバイザーに任命された教員は：

- a. 大会規則に沿うものとなるよう指導しなければならない。
- b. 日本大会並びにAADR主催学術大会への参加に際し、滞りなく完了するよう本会に協力する。

5.3 優勝校の責務

- a. 優勝カップの保管期間は、日本大会終了から翌年度同大会開催日の約1ヶ月半前までとし、優勝校は本会宛に返還（着払い）を要する。優勝カップの返還後、優勝カップのレプリカを贈呈する。
- b. 発表内容について必要に応じて審査員長他からのアドバイスを受け、AADR主催学術大会における発表形式に沿って対応する。
- c. 優勝者はAADR主催学術大会へ出張後、本会への帰朝報告・執筆・翌年度日本大会に関連する協力等を求められた際に、可能な範囲で応ずる。
- d. 本年度優勝校のファカルティー・アドバイザーは、日本代表派遣後、次年度優勝校の派遣に際し、必要に応じて留意点等の情報提供に協力する。

6 審査および審査基準

6.1 審査

- a. 審査員はグループに分かれ、スチューデント・クリニシヤンのポスタープレゼンテーションを審査する。審査により、臨床系（公衆衛生を含む）および基礎系から各2名を上位入賞者として選考し、その中から優勝/日本代表（1名）を選抜する。但し、上位入賞者に該当の者がいない場合はこの限りではない。
- b. スチューデント・クリニシヤンの大学名・氏名は一切公表せず、全てスチューデント・クリニシヤン番号で統一される。
- c. スチューデント・クリニシヤンは5～7分間英語で発表を行う。その後、3分間の質疑応答が行われる。審査員の質問は基本的には英語によるが、日本語で行う場合もある。質問に対する回答は英語とする。これは主に英語を用いての発表能力を判定するためである。
- d. 一通りの審査が終了した時点あるいはその途中において、審査員は必要に応じて別室に移り、互いの疑問点あるいは意見を交換する。該当問題に重点を絞り、2度目の審査を行うこともある。

6.2 審査基準

審査の基準に関しては、当日、審査員が使用する採点用紙のコピーを添付するので、発表時の参考にされたい。（別紙1）

7 表彰

- a. 上位入賞者は臨床系第1位・臨床系第2位、基礎系第1位・基礎系第2位

の4名とし、日本大会の審査結果発表並びに懇親会において発表される。但し、上位入賞者に該当の者がいない場合はこの限りではない。臨床系第1位もしくは基礎系第1位のいずれかを優勝並びに日本代表として選抜する。

準優勝（臨床系もしくは基礎系の第1位）には賞金5万円、臨床系および基礎系の第2位（2名）には賞金3万円が贈られる。

- b. 優勝校のファカルティー・アドバイザーには、表彰楯が贈られる。
- c. 本年度優勝者は、副賞として、2021年3月に予定されているAADR主催学術大会（米国・ボストン）において日本代表として派遣され、それに伴う航空券・宿泊費・雑費等が贈られる。尚、
 - 1) 優勝者の都合により発表・参加を辞退する場合、賞金5万円を授与し、次年度以降のSCR P大会小冊子において優勝者として記載することにより、その名誉を維持する。
 - 2) 上記1)を受け、準優勝者が発表可能な場合、日本代表として派遣する。尚、賞金5万円は派遣が決定した時点で返還する。
 - 3) 日本代表に選抜された後、AAD R事務局に指定アブストラクト提出が義務づけられている。同学術大会への派遣は、AAD R事務局によりアブストラクトが正式に受理された場合にのみ実施する。
 - 4) 優勝者・準優勝者ともに参加できない場合、その他やむを得ないケースにおいては、本会の判断により派遣を取りやめることもある。
- d. 優勝校には、優勝校持ち回りの優勝カップを贈呈する。約1年間保管後に返還する。返還後、優勝カップのレプリカを贈呈する。
- e. スチューデント・クリニシャンに、大学代表として発表に至るまでの多大なる努力を称え、「入賞」表彰状並びに記念品が授与される。
- f. すべての参加校に記念品が贈呈される。

8 見学者への公開

8.1 スチューデント・クリニシャン

審査終了後、スチューデント・クリニシャンはポスター上の大学名・氏名を明示後、見学者に対しプレゼンテーションを行う。見学者への公開においては、共同研究者が日本語ないし英語で発表あるいは補助することが認められている。しかし、会場スペースの都合上、共同研究者による発表は1名に限るが、複数名が来場する場合、交替での発表は可能である。

8.2 SCR P小冊子への記載

SCR P小冊子（発表の要旨）に：

- a. 学長名もしくは学部長名を掲載する。
- b. 共同研究者名（各校3名以内）の掲載を希望する場合、「共同研究者：表彰状並びにSCR P小冊子への氏名掲載申請書」にて申し込むこと。（書式5）
- c. ファカルティー・アドバイザー名（1名）を掲載する。なお、7月時点でファカルティー・アドバイザー一覧に指導教員（1名）の追加掲載を希望する場合、「SCR P小冊子への研究指導関係者氏名掲載申請書」にて申し込むこと。（書式6）

- d. ファカルティー・アドバイザー以外に、研究指導協力者（各校3名以内）の掲載を希望する場合、スチューデント・クリニシヤンの所属する大学に在籍する教員に限る。「SCR P小冊子への研究指導関係者氏名掲載申請書」にて申し込むこと。（書式6）

8.3 見学の申込

参加校の教職員・学生等が参加を希望する場合には、「見学申込書」を本会宛に郵送すること（書式7）。なお、会場スペースの都合上1校、10名以内、締切日以降の申込みは受け付けないことをご了承いただきたい。また、駐車スペースの都合上、自家用車等でのご来場はご遠慮いただきたい。

9 審査結果発表並びに懇親会

- 9.1 優勝者/日本代表に選抜されたスチューデント・クリニシヤンは、表彰直後、来場者に壇上で英語によるプレゼンテーションを披露する。
- 9.2 見学への公開申込者に限り、審査結果発表並びに懇親会にも参加することができる。

10 スチューデント・クリニシヤンの経費/備品

10.1 スチューデント・クリニシヤンの経費

a. 交通費

スチューデント・クリニシヤンは、日本大会に参加するための「自宅から会場までに要した往復交通費の実費」を受け取ることができる（但し、新幹線グリーン席/航空機普通席以外/タクシーは利用不可）。支払い方法は立替払いとし、参加受理通知後に本会より送付される所定の精算用紙に記入（領収証添付）し、大会前日に提出する。後日振込により精算する。尚、最終の精算受付締切日は、2020年9月25日（金）とする。

b. 宿泊費

スチューデント・クリニシヤンの宿泊は、本会指定の宿泊施設を利用するものとし、費用（室料/税金/サービス料/朝食代を含む）は、本会で負担する。

大会前日：（対象）スチューデント・クリニシヤン全員

大会当日：（対象）最終交通機関利用による帰宅不可のスチューデント・クリニシヤンのみ

なお、宿泊先は参加受理通知後に案内する。

c. 旅行傷害保険

自宅⇄会場間の事故等に備えての付保は、スチューデント・クリニシヤンの自己責任となる。

10.2 支給する備品

本会で支給する備品は以下の通りとなる。

- a. ポスター掲示板および留め具
- b. 待機用椅子
- c. スチューデント・クリニシャン番号表示
- d. 指し棒
- e. 手荷物の一時保管用簡易ボックス

11 服装

大会前日はカジュアルな服装でよい。
当日はクールビズのシーズンとなるが、
記念撮影の都合上、スーツあるいは
公式大会参加にふさわしい服装とする。



12 提出書類

12.1 提出書類と締切日

○参加申込書（大学用）（書式1）

▶ 締切日：2020年5月8日（金）

○大学代表通知書（書式2）

○審査用事前抄録送付状（書式3）

和文および英文の審査用事前抄録、A4各2ページ以内 提出部数：1部

※審査用事前抄録は、審査員に転送される。

○SCR P小冊子印刷用発表内容の要旨および本人の顔写真データ送付状（書式4）

①発表内容の要旨（和文および英文）

②本人の顔写真データ

※無地の背景で撮影した高画質（1MB以上）な画像写真であること。データのファイル名は大学名・氏名とする。

○共同研究者：表彰状並びにSCR P小冊子への氏名掲載申請書（書式5）

○SCR P小冊子への大学関係者氏名掲載申請書（書式6）

○宿泊申込書

※5月の参加登録後に参加校宛に通知する。

▶ 締切日：2020年7月2日（木）

○見学申込書（書式7）

▶ 締切日：2020年8月4日（火）

12.2 書類提出先/問い合わせ先

①書類提出先

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20

公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課・日本歯科医学会事務局

S C R P 担当者 宛

Tel : 03(3262)9212 Fax : 03(3262)9885

②SCADA Associates in Japanに関する問い合わせ先

Email: president@scada-japan.org

12.3 提出書類の取り扱い

提出書類に関しては、日本大会以外の目的では使用されない。

13 日本大会ご参加に際しての注意事項とお願い

本大会に参加するにあたり、手引きを充分にご参照の上、特に「日本大会へのご参加に際しての注意事項」（別紙2）に留意していただきたい。

本大会は、東京オリンピック・パラリンピック開催時期と重なり、その影響により種々の変更を余儀なくされることも想定される為、ご理解・ご協力を賜りたい。

14 会場地図

日本大会の会場は、「歯科医師会館・付近略図」（別紙3）をご参照いただきたい。

以上

参加申込書（大学用）

参加大学は応募の際、この参加申込書を用い、参加意思を表明すること。

(締切日：2020年5月8日)

2020年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会御中

令和2年度日本歯科医師会
 スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（SCRP）
 参加申込書

本年度、本学はスチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラムの主旨に賛同し、
 SCRPN日本代表選抜大会に参加しますので、ここに申し込みをいたします。

大学名（学部名）	（和文）
	（英文）
代表者名 （学長／学部長）	（和文） *公印を必ず押印すること 印*
	（英文）
ファカルティー・アドバイザー	氏 名（和文）
	（英文）
	講座名（和文） 役職名（和文） TEL: Email:
教務課/学生課	氏名: TEL: Email:
住 所	（和文）〒
審査希望	☐ 1.臨床系（公衆衛生を含む） ☐ 2.基礎系
夏休み期間（学生）	月 日 ～ 月 日

大学代表通知書

参加大学は大学代表が決まり次第、この大学代表通知書を送付すること。

(締切日：2020年7月2日)

2020年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会御中

令和2年度日本歯科医師会
 スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
 大学代表通知書

本年度、本学からは、下記の者を大学代表/スチューデント・クリニシャンとして選出し、SCRP日本代表選抜大会に参加させますので、通知します。

記

大学名 (学部名)	(和文)
	(英文)
代表者名 (学長／学部長)	(和文) 印* *公印を必ず押印すること
	(英文)
スチューデント・ クリニシャン名	(和文) <楷書体による自署>
	(英文)
(英文名の綴りは、必ずご本人にご確認下さい。)	
連絡先	TEL: Email:
学 年	年生 歳
研究テーマ	(和文)
	(英文)
☐ 本年度日本大会以前に、学会・誌上発表、受賞経験はありません。	
研究倫理規定等	☐ 本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。 ☐ 無該当

審査用事前抄録 送付状

スチューデント・クリニシャンはポスタープレゼンテーションの概要を説明した審査用事前抄録（A4判和文／英文各2ページ以内）のハードコピー1部とCD-ROM（Windows対応）1枚を送付すること。（締切日：2020年7月2日）

審査用事前抄録には大学名・氏名その他それを暗示するいかなる表示もしてはならない。また、何らかの商業宣伝や広告的效果のある表現は、厳にこれを禁ずる。

2020年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会御中

令和2年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（SCRП）
審査用事前抄録 送付状

本年度SCRП日本代表選抜大会に参加するにあたり、審査用事前抄録（ポスタープレゼンテーションの概要-和文／英文）をここに送付します。

□ 添付の審査用事前抄録は、下記の規則に違反していないことを確認いたしました。

- b. 発表内容はオリジナル（本年度日本大会以前に学会・誌上发表、受賞経験のないもの）とする。
- d. 発表用ポスターには、研究テーマの下方位置に大学名・氏名を記載すること。但し、本文中には大学を暗示する所在地・地域名を含め、それらを記載しないこと。
- e. 審査用事前抄録・SCRП小冊子に掲載する発表の要旨本文には、大学名および大学を暗示する所在地・地域名等の記載をしないこと。
- f. ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ていること、及び各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けていることを①大学代表通知②事前抄録送付状③SCRП小冊子（和文要旨）④発表ポスターに明記すること。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ていることを同様に明記すること。

送付者	
大学名（学部名）	
スチューデント・クリニシャン名	
学 年	年生

希望審査区分 ☐ 臨床 (公衆衛生を含む) ☐ 基礎

***審査員会の判断より変更となる場合もある。**

発表準備 (採点には含まれない)

☐ 自分ですべて準備した ☐ 他人の助力を得た (自分の関与度 65 %)

***研究テーマ/問題点/仮説/方法/結果/結論を必ず記載すること**

研究テーマ

1 行あける (*大学名・氏名は記載してはならない。)

(問題点 -Problem)

(仮説 -Hypothesis)

(方法-Methods)

(結果-Results)

(結論-Conclusion)

注意点

1. 図表を含めて和文・英文共に A4 版 2 ページ以内 (枠内) に簡潔に記述してください。
2. 2 頁目は本紙のコピーをご利用ください。
3. 研究テーマ: 和文 12P MS ゴシック / 英文 12P Times New Roman を使用しボードしてください。
4. 本文: 和文 10.5P MS 明朝活字 / 英文 10.5P Times New Roman を使用してください。
5. 本文の書き方は、和文/英文共に、下記をご参照ください。
(問題点) 何が明らかにされていないのか・どのような (仮説) を立てたのか・その仮説を証明する
(方法) を述べ、(結果) に対する考察を加えながら、(結論) を導き出す。
6. 結果を示す図表をできるだけ入れてください。
7. 参考文献は記載しないでください。

本行から記述してください。

希望審査区分 ☐ 臨床 (公衆衛生を含む) ☐ 基礎

*** 審査員会の判断より変更となる場合もある。**

発表準備 (採点には含まれない)

☐ 自分ですべて準備した ☐ 他人の助力を得た (自分の関与度 %)

*** 研究テーマ/問題点/仮説/方法/結果/結論を必ず記載すること**

SCRП小冊子印刷用発表内容の要旨および本人の顔写真データ送付状

スチューデント・クリニシャンは、発表内容の要旨（SCRП小冊子印刷用、和文及び英文）をA4判1枚以内にまとめ、本人の顔写真データ（1MB以上 P.10 12.1参照）と共にCD-ROM（Windows対応）1枚に収め、原本と共に送付すること。

（締切日：2020年7月2日）

2020年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会御中

令和2年度日本歯科医師会 スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（SCRП） 発表内容の要旨および本人の顔写真データ送付状

本年度のSCRП日本代表選抜大会参加にあたり、小冊子印刷用原稿となる資料を下記のとおり送付します。

記

- 発表内容の要旨（和文および英文）
- 本人の顔写真データ

☐ 添付発表内容の要旨は、下記の規則に違反していないことを確認いたしました。

- 発表内容はオリジナル（本年度日本大会以前に学会・誌上発表、受賞経験のないもの）とする。
- 発表用ポスターには、研究テーマの下方位置に大学名・氏名を記載すること。但し、本文中には大学を暗示する所在地・地域名を含め、それらを記載しないこと。
- 審査用事前抄録・SCRП小冊子に掲載する発表の要旨本文には、大学名および大学を暗示する所在地・地域名等の記載をしないこと。
- ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ていること、及び各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けていることを①大学代表通知②事前抄録送付状③SCRП小冊子（和文要旨）④発表ポスターに明記すること。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ていることを同様に明記すること。

送付者	
大学名・学部名	
スチューデント・クリニシャン名	(漢字)
	(フリガナ) *必ずご本人にご確認ください。
学 年	年生

*和文（MSゴシック500字以内）・英文（Times New Roman 230ワード以内）両方を合せてA4判1枚にまとめること。

*英文のタイトルは、各単語の1文字目を大文字にすること。但し、冠詞・前置詞・接続詞を除く。（例：Effects of Melatonin.....）

[書式 4] 令和 2 年度 SCRP 日本代表選抜大会 発表内容の要旨（小冊子印刷用）和文/MS ゴシック 500 字 英文/Times New Roman
230 ワード以内 *大学名・氏名・研究テーマを記入してください。 また、CD-ROM（Windows 対応）にてもご提出ください。

< 2 規則 q. > ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ていること、及び各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けていることを①大学代表通知②事前抄録送付状③SCRP 小冊子（和文要旨）④発表ポスターに明記すること。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ていることを同様に明記すること。

研究倫理規定等

☐ 本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。 ☐ 無該当

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
共同研究者:表彰状並びにSCRP小冊子への氏名掲載申請書

共同研究者は歯学部歯学科学生に限られ、表彰状並びにSCRP小冊子への氏名掲載申請は3名以内とする。共同研究者はいない場合も回答すること。

(締切日: 2020年7月2日)

2020年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会御中

令和2年度SCRP日本代表選抜大会への参加に際し、

☐ 共同研究者の表彰状発行並びにSCRP小冊子への氏名掲載を希望します。

学年	氏名 (漢字)	フリガナ	Mr/Ms	英文 (例: Takuya Abe)

☐ 共同研究者はいません。

☐ 共同研究者は3名を越える為、申請していません。

以上、よろしくお願いいたします。

大学名: _____

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
SCRP小冊子への研究指導関係者氏名掲載申請書

学長/学部長に加え、ファカルティー・アドバイザー（追加1名）ならびに研究指導協力者名（スチューデント・クリニシャンと同じ大学に在籍する大学院生以上で3名以内）をSCRP小冊子に掲載希望する場合、申請書を送付すること。

（締切日：2020年7月2日）

2020年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会御中

令和2年度SCRP日本代表選抜大会への参加に際し、SCRP小冊子への氏名記載を希望します。

◆学長/歯学部長：本年5月登録以降、変更のある場合のみご記入下さい。

役職名(学長/学部長)	氏名

◆ファカルティー・アドバイザー：本年7月時点で1名追加を希望する場合、新たな追加者名をご記入下さい。

講座名	役職名	氏名

◆研究指導協力者：3名以内 該当者がいない場合、「該当者なし」とご記入下さい。

講座名	役職名	氏名

大学名：_____

以上

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)
見学申込書

教職員・学生等がSCRP日本代表選抜大会の「見学者への公開」ならびに「審査結果発表・懇親会」への出席を希望する場合は、見学申込書を郵送すること。

見学者がいない場合は、見学申込書をFAX (03 (3262) 9885) でも受け付けることとする。

(締切日：2020年8月4日) (1校につき10名以内を原則とする。)

2020年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会御中

☐ 本校からは、下記の見学者が参加しますので、ここに申し込みます

大学名： _____

所属（講座/学生/家族等）	役職名	和文	英文

*ファカルティー・アドバイザー (FA) と共同研究者 (Co-C) は、ご氏名の前にFA、Co-Cと明記すること。

(例) FA: 森下 洋太、 Co-C: 田原 久美)。*SCADA-Japan会員は、SCADA-Japan役員会宛に申し込むこと。

☐ 本校からは、見学者はいません。

日本歯科医師会スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)

採点用紙 (見本)

発表形式は、ポスタープレゼンテーションである。各回5～7分のプレゼンテーションを繰り返す。

SC NO. _____ 研究テーマ：

主題： (満点35点)

	低い		高い	
① 時宜を得て、適切である	1	3	5	7点
② 構成・論理・順序が的確である	1	3	5	7点
③ 臨床との関連性がある	1	3	5	7点
④ 科学的根拠に基づいている	1	3	5	7点
⑤ 創造性に富む・新アプローチである	1	3	5	7点

(小計： 35点)

内容： (満点42点)

	低い		高い	
① 仮説を明確に述べている	1	3	5	7点
② 背景に関する知識が備わっている	1	3	5	7点
③ 方法が明確に述べられている	1	3	5	7点
④ 結果が簡潔に示されている	1	3	5	7点
⑤ 考察がデータと一貫している	1	3	5	7点
⑥ 科学的データにより導き出されている	1	3	5	7点

(小計： 42点)

発表： (満点36点)

	低い		高い	
① 発表態度が学生らしい	1	3	5	7 9点
② 内容の理解度が高い	1	3	5	7 9点
③ 質問に対する英語での回答力が優れている	1	3	5	7 9点
④ ポスターの構成が卓越している	1	3	5	7 9点

(小計： 36点)

コメント：

審査員 _____ 総合得点 _____
 (署 名) (最高得点=113点)

SCRP日本大会へのご参加に際しての注意事項1. 大学公印

スチューデント・クリニシャンは公式の大学代表となりますので、提出書類の押印箇所には必ず公印をご使用下さい。

2. 参加登録時の留意点

5月の参加登録時点で、臨床系（公衆衛生を含む）と基礎系での審査希望を選択していただき、登録後の変更希望は認められない点にご注意下さい。

3. スチューデント・クリニシャンの参加資格

規則1.2、b.に沿って、過去にスチューデント・クリニシャンを務めた学生は対象外となりますので、ご注意ください。

4. 代表学生氏名

漢字・よみがな・英語表記(綴り)は、必ずご本人にご確認ください。

5. 発表内容

規則2.b.「発表内容はオリジナル(本年度日本大会以前に学会・誌上発表、受賞経験のないもの)とする。」に違反が認められた場合は、「失格」の対象となりますので、ご注意ください。

6. 審査用事前抄録

大学名・氏名は一切伏せてください。記入されていた場合、失格になることもありますので、ご提出前にもう一度ご確認ください。

7. 発表の要旨

SCRP小冊子の印刷原稿となる発表の要旨は、原稿通り印刷されますので、不備のないよう入念にご確認ください。

8. 商業的宣伝・広告的効果のある表現の禁止

規則2.f.「発表用ポスター・審査用事前抄録・SCRP小冊子に掲載する発表の要旨には、何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける。但し、通常の学会発表と同様、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示すること。」にご注意ください。

9. プレゼンテーション

ポスターのみで行い、ポスター以外の説明材料・説明資料等の使用は不可となりますので、ご注意ください。

10. 提出書類

提出書類の受付は原本必着を原則といたしますので、よろしくご協力下さい。

※ 本年度大会は、東京オリンピック・パラリンピック開催時期と重なります。

それらの影響により種々の変更を余儀なくされることも想定されますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上、ご不明な点やお気づきの点等は、（公社）日本歯科医師会 事業部 学術課・日本歯科医学会事務局SCRP担当者にお尋ねください。

歯科医師会館・付近地図

- JR市ヶ谷駅の改札口（地上出口）は、中央階段を昇ったところ1か所です。
- 改札口を出て左側にある交差点に交番がありますので、その脇の土手沿いの道路に沿って5分程ほどお進みください。



<最寄駅>

- ・ JR 総武線市ヶ谷駅 徒歩 5 分
- ・ 東京メトロ有楽町線市ヶ谷駅 A4 出口徒歩 2 分
- ・ 東京メトロ南北線市ヶ谷駅 A4 出口徒歩 2 分
- ・ 都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅 A4 出口徒歩 2 分

◆公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課・日本歯科医学会事務局 SCRP 担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目1番20号

TEL 03-3262-9212

FAX 03-3262-9885